



いま 現在を生きる

ふくろうは『とにかくかわいい』

大津 正一さん(弥生)

「当別ふくろうの会」会長。平成14年発足当時
から会長を務め、探鳥会やふくろう展の開催な
どの活動を行っています。

また、ふくろうを活用したまちづくりにも積
極的に取り組み、大きな成果が期待されます。



三笠市で 大津さん撮影

「この間もふくろうが見たくて三笠市に出かけま
した。初めての場所でしたが運良くすぐに出会え
ました。やっぱりふくろうは何回見ても『とにかく
かわいい』ですね」と笑顔がこぼれる大津さん。

昔から野鳥観察が好きで、今でも自宅で小鳥と
一緒に生活する大津さんが中心となって、3年前
に『ふくろうの会』が発足しました。「開基130年
を迎えふくろうが町の鳥として決定されたこと、
当時の交番所長の藤原さんが熱心にふくろうを撮
影していたこと、本通振興会が平成14年に開催し
たふくろう展が大変好評だったことがきっかけで
機運が高まり『ふくろうの会』を結成しました」
と振り返ります。

当初120人だった会員は、現在200人を越え町外
からの会員もたくさんいます。今では、会員同志
の交流も深まりたくさんのふくろう情報が入るよ
うになり、当別のふくろうの会が町内外に浸透し
てきています。

年2回の探鳥会と福(ふく)にちなみ2月9日をふ
くろうの日と定めて開催する「ふくろう展」が会
の大きな活動になります。「探鳥会は5月と9月に
行い、ふくろうに出会えた時はみんな感激し、写

真を撮ったり、時間を忘れてじっと眺めたりと夢
中になります。ふくろう展は、写真展やコレク
ションの展示、1,000点以上のグッズ販売など楽し
みにしている方が大勢いるので工夫を凝らし、
ずっと続けていきたいです。また、収益金の一部
でふくろうの巣箱製作、設置も行っています。こ
れからもふくろうを守っていきたいですね」と保
護活動も欠かせません。

昨年は、ふくろうが生息している道民の森に向
かう道道当別浜益港線の愛称を「ふくろう街道」
にする取り組みも行いました。短期間に会員や町
民など1,700を越える署名を集めて町や北海道に
要望をし、『ふくろう街道』の愛称が決定するなど
ふくろうを通じてまちづくりにも大きく貢献して
います。「現在、沿道の地域住民の方々に協力を
もらって看板の設置や花壇整備などの準備を進め
ています。一目で『ふくろう街道』と分かるよう
に早くしたいですね」と抱負を語る大津さんのふ
くろうへの思いはますます膨らむことでしょう。

’05当別ふくろう展～冬フクロウは愛の季節 ふくろうと遊ぶ～ 会場「あえ～る」

❑ 期間 2月9日(水)～13日(日) ❑

❑ 時間 10時～17時 最終日は15時 ❑

- ふくろうコレクションの展示 ●ふくろう写真展
- ふくろうグッズフェア(販売コーナーもあります)

◆ イベントのご案内 ◆

- ふくろう木彫り実演会 9日(水)、11日(金)、13時
- ダンボールでふくろうを作ろう(先着10名)
12日(土)、10時 参加無料
- カラー染めタマゴに絵を描こう(先着10名)
13日(日)、12時30分 参加無料
- ふくろうの会 あったかコンサート「春よ来い！」
13日(日)、17時(開場16時30分) 入場料 1,000円
問合せ「あえ～る」 ☎25-5116・商工会 ☎23-2447

